

前年度とどこが変わった？

勤労者センター土地購入事業 4715万円

勤労者センターを今後も継続使用するため土地の取得を行います。



土地購入する勤労者センター

地域福祉計画策定事業 471万円

住み慣れた地域で行政と住民が一体となって支え合う総合的な地域福祉に取り組む計画を策定します。

移住定住促進事業 68万円

玉村町への移住・定住を推進するため、東京にて町単独の相談会を実施します。

Jアラート整備事業 268万円

迅速な避難行動を促すため新型のJアラートシステムを導入します。

空き家対策事業

50万円 → 426万円

空き家の利活用や除去方針等を含めた空家等対策計画を策定します。

路線バス対策事業

339万円 → 446万円

乗り合いバスを運行するとともに、電車やバスの乗り継ぎをインターネットで検索できる環境を整備します。

文化センター周辺まちづくり事業

3億4033万円 → 4億2535万円

第II期分譲に向けて、道路築造工事等を進めていきます。

LED防犯灯管理事業

1217万円 → 1287万円

LED防犯灯の維持管理とともに、新規設置により明るいまちづくりを推進します。



町を照らす防犯灯

医療的ケア支援事業 137万円

保育所等で医療的ケアが必要な子どもに対し、看護師を派遣する訪問看護サービスを開始します。

民間保育所等改修補助事業 4869万円

待機児童の解消を図るため、にしきの保育園やマーガレット幼稚園の施設整備を支援します。

運動部活動指導員配置事業 254万円

指導員を配置することで、部活動の質的向上を図るとともに教員の多忙化解消にもつなげていきます。



南中テニス部の練習風景

新規事業

増額

減額

ダイヤモンド婚・金婚祝式典
79万円 → 廃止

エレンズバーグ交流事業

750万円 → 720万円

エレンズバーグに派遣する中学生を各校10名から8名に減らし全体で16名とします。

公害対策事業 340万円 → 88万円

水質検査や騒音調査の対象を絞ることで委託料が減額されますが、必須項目は満たして検査・調査を行います。



工場の騒音測定

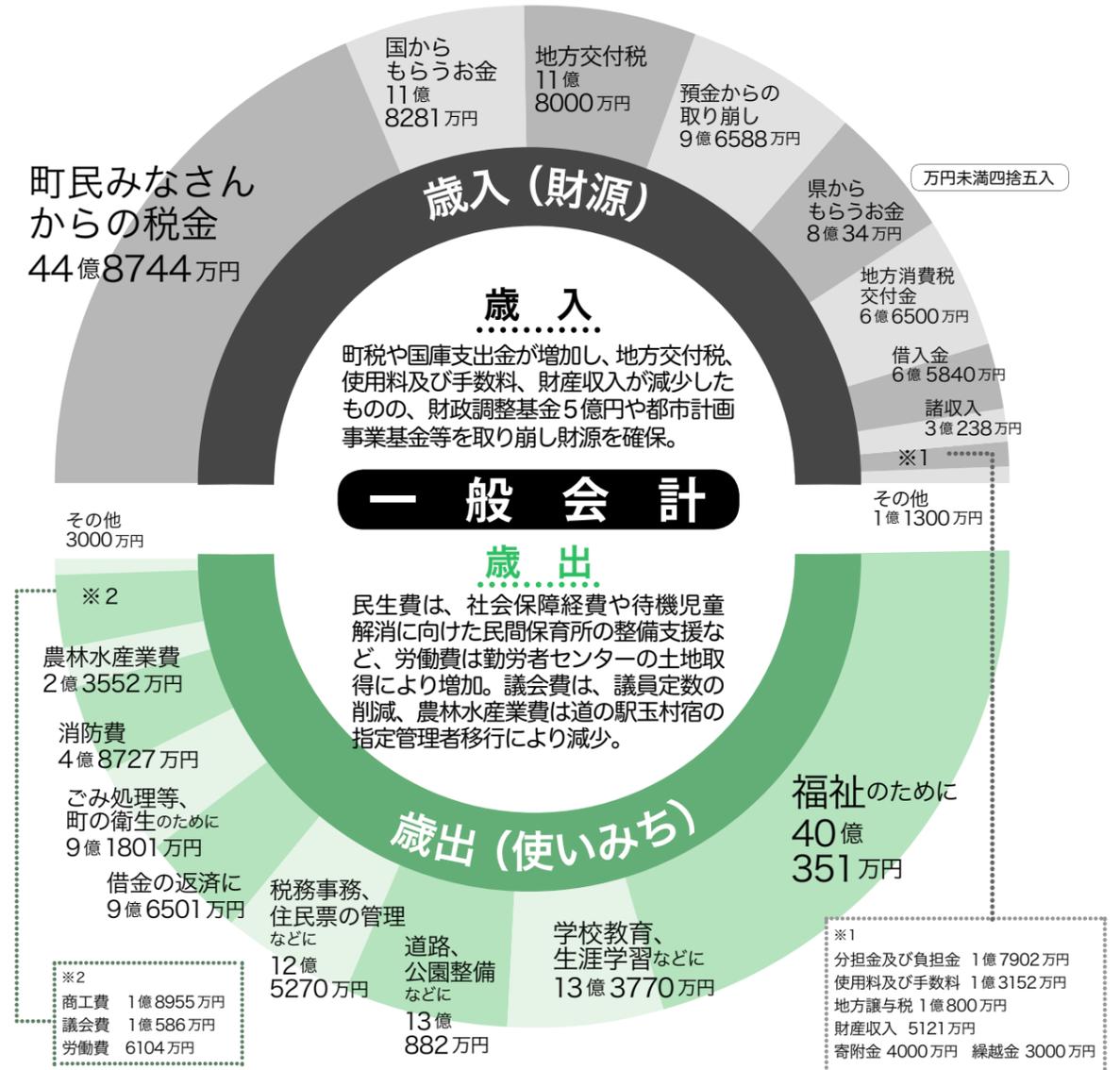
道の駅玉村宿 8171万円 → 1609万円

道の駅の管理運営に指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活用することで、サービスの向上及び経費の縮減を図ります。(指定管理者 タムムラデリカ株式会社)

平成30年度 一般会計予算

前年度
同額

総額 108億9500万円の予算を可決



特別会計・事業会計予算額 全て原案可決 (賛成全員)

国民健康保険特別会計 35億2282万円 前年度比 17.8%減	後期高齢者医療特別会計 2億9612万円 前年度比 12.9%増	介護保険特別会計 24億5686万円 前年度比 8.7%増	介護予防サービス事業特別会計 422万円 前年度比 7.8%減
下水道事業特別会計 13億4000万円 前年度比 0.4%減	宅地造成事業特別会計 2億1309万円 前年度比 43.8%減	水道事業会計 8億5570万円 前年度比 7.1%減	

